

令和元年6月11日

宮川水系渇水対策支部を解散

1. 概要

宮川流域では、小雨傾向が続き河川流況が悪化したことから、4月には、かんがいのための宮川ダムからの水補給が開始されました。少雨によりダムからの補給が続くことで、宮川ダムのかんがい用水のための貯留水が枯渇するおそれが生じました。

このため、三重河川国道事務所では渇水調整を円滑に行うため、4月25日に三重河川国道事務所渇水対策支部（宮川水系）を設置し、渇水調整協議会による渇水調整を行ってきました。

4月末からは、定期的に降雨があったことにより河川の流況が改善され、渇水調整協議会により節水が解除されたことから、6月11日12時をもって三重河川国道事務所渇水対策支部（宮川水系）を解散しました。

2. 解 禁

なし

3. 配布先

三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所

副所長（河川） 細野 貴司

河川占用調整課長 寺田 広和

電話：059-229-2218 Fax：059-229-2231

宮川の渇水概要(6月11日時点)

渇水状況

- 宮川流域では、小雨傾向が続き河川流況が悪化していました。
- かんがい用水の不足から、4月11日より宮川ダムから7,500千m³を上限とするかんがい用水の補給を開始しました。
- 宮川ダムの不特定かんがい用水7,500千m³を使い切った場合、宮川ダムの発電用貯留水のうち、5月17日まで2,620千m³を上限として融通することを決定しました。
※4月末から定期的な降雨があったため、融通を必要とするまでには至りませんでした。
- 4月末からの定期的な降雨により河川の流況が改善され、宮川ダムからの補給がなくてもかんがい用水を確保できるようになりました。また、6月7日には気象庁より東海地方の梅雨入りが発表されました。

かんがい用水地区内 ため池等の状況(渇水時)



河田池 4月21日 貯水率:約50%



外城田第1頭首工 4月16日 貯水率:約60%

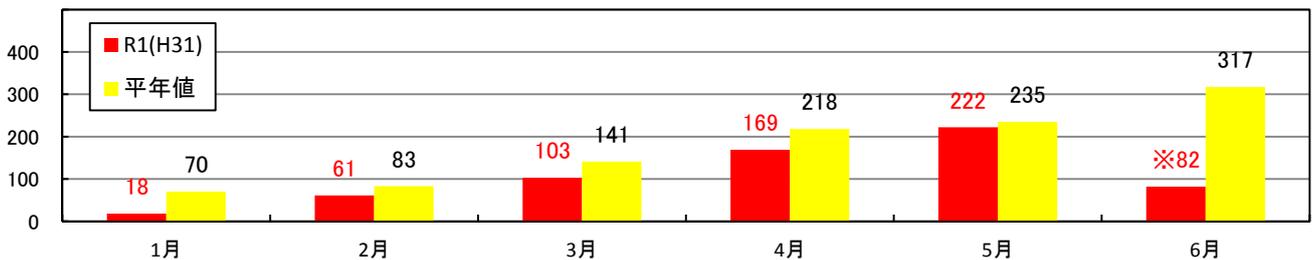
かんがい用水の受益地



降雨状況等

(mm)

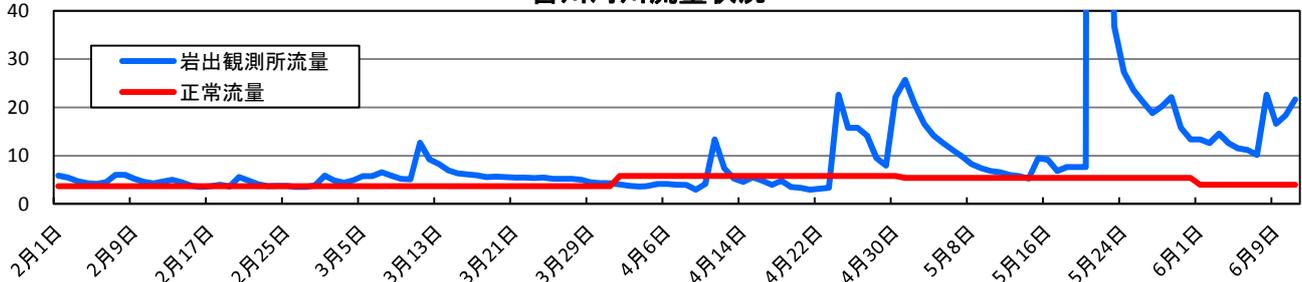
宮川ダム地点雨量観測所降水量(月別累計)



※R1. 6の観測値は6月1日から6月10日までの累計値。平年値は6月1日から6月30日までの累計値。

(m³/s)

宮川河川流量状況



宮川の渇水対応状況(6月11日時点)

これまでの対応状況

- ・ 3月より、宮川用水土地改良区が各路線地区委員会の場において本年の少雨状況を説明し、節水対策を指示しました。
- ・ 4月25日に三重河川国道事務所渇水対策支部を設置しました。
- ・ 4月25日に宮川渇水調整協議会を開催し、取水制限(上水:自主、農水:35%)及び、5月17日まで2,620千m³の範囲で宮川ダムの発電用貯留水の一部をかんがい用水として融通を行う措置を決定しました。
- ・ 6月11日の宮川渇水調整協議会で、節水解除を決定しました。
- ・ 6月11日に三重河川国道事務所渇水対策支部を解散しました。

宮川用水 各路線地区委員会の様子



平成31年度 第1回宮川渇水調整協議会(H31.4.25)



河川巡視実施状況(H31.4.26)



三重河川国道事務所渇水対策支部設置状況(H31.4.25)

